

平成26年度文部科学省委託事業
第1回加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会

平成25年度事業報告

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構
事務局長 浅川 伸

平成25年度 ドーピング検査事業報告

平成25年度 ドーピング検査事業実績報告

	尿	血液
ICT	3,131	10
OCT	2,769	235
小計	5,900	245
合計	6,145	

※JADAが検査主催となって実施した検査のみの検体数であり、IFが検査主催機関となる国際大会で実施した検体数は含まない。

ドーピング防止規則違反件数の推移

年度	検査実施数	違反件数	陽性率
平成20年度	4,901	10	0.20%
平成21年度	5,449	3	0.06%
平成22年度	5,529	5	0.09%
平成23年度	4,681	6	0.13%
平成24年度	5,504	8	0.15%
平成25年度	6,145	6	0.10%

平成25年度のドーピング防止規則違反事例

規程第2.1項の違反（全6件）

S1. 蛋白同化薬 4件

（クレムブテロール3件、ドロスタノロンの尿中代謝物）

S5. 利尿薬と他の隠蔽薬 1件

（フロセミド）

S6. 興奮薬 2件

（メチルヘキサミン、メチルエフェドリン）

※ 6件のうち、1件において、S1のクレムブテロールとS6のメチルヘキサミンが検出された。

平成25年度居場所情報義務違反 発生件数

- **居場所情報未提出： 12件** (平成24年度 18件)
10競技団体
- **検査未了： 81件** (平成24年度 74件)
20競技団体
- **居場所情報義務違反 × 2回のRTPA**
平成25年度終了時： **3名** (平成24年度終了時 6名)

60分の時間枠以外の居場所情報に基づく競技会外検査について

【平成25年度まで】

60分の時間枠以外の競技会外検査で検体採取できなかった場合に、競技者及び競技団体に対して、注意喚起のための通知を行っていた。

* 60分の時間枠以外の競技会外検査は、検査に関する国際基準における「検査未了」には該当せず、居場所情報義務違反は成立しない。

【平成26年度以降】

60分の時間枠以外の競技会外検査において、**検体採取ができなかった場合に通知を行わない。**

* 月次で取りまとめて競技団体に状況報告を実施予定



居場所情報の更新、 だいじょうぶですか？

パスワードを忘れてしまったら



ユーザー名と生年月日を入力しパスワードを、変更してください！

※パスワードは半角英数字のみで入力してください。8文字以上16文字以内で入力してください。

居場所情報を更新して 「不適合」となった場合



全国のような結果が出た場合
エラーメッセージがあります。



カテゴリ「移動」の 入力に関するポイント

※「移動」カテゴリは、「移動先」と「移動日」を必ず入力してください！

移動先	移動日	入力	入力	入力	入力
自宅	自宅	○	○	○	○
自宅	自宅以外	○	○	○	○
自宅以外	自宅	○	○	○	○
自宅以外	自宅以外	○	○	○	○



※移動先は必ず「自宅」または「自宅以外」を選択してください。
※移動日は必ず「移動先」を選択した日付を入力してください。

「居場所情報提出」に 関する情報サイト

ANAISG 競技者サイト		ANAISG競技者サイト ANAISG競技者サイト ANAISG競技者サイト
人生劇場 競技者サイト		ANAISG人生劇場 ANAISG人生劇場 ANAISG人生劇場
ANAISG競技者 生活サイト		ANAISG競技者生活サイト ANAISG競技者生活サイト ANAISG競技者生活サイト
競くばー		ANAISG競くばー ANAISG競くばー ANAISG競くばー
ANAISG競技者サイト ANAISG競技者生活サイト	-81-3-3907-3745 ibasha@olytvoajapan.org	

もし、居場所情報を提出・更新しなかったら・・・

居場所情報提出違反



OR
または



検定未了



ドーピング防止教育違反



競技停止となる可能性があります



居場所情報提出・更新 について、広く喚起中！



平成25年度 アンチ・ドーピング 教育、情報提供、啓発活動

日本アンチ・ドーピング教育、情報提供、 啓発・コミュニケーション活動



拡散

Dissemination



コミュニケーションズ

Communication



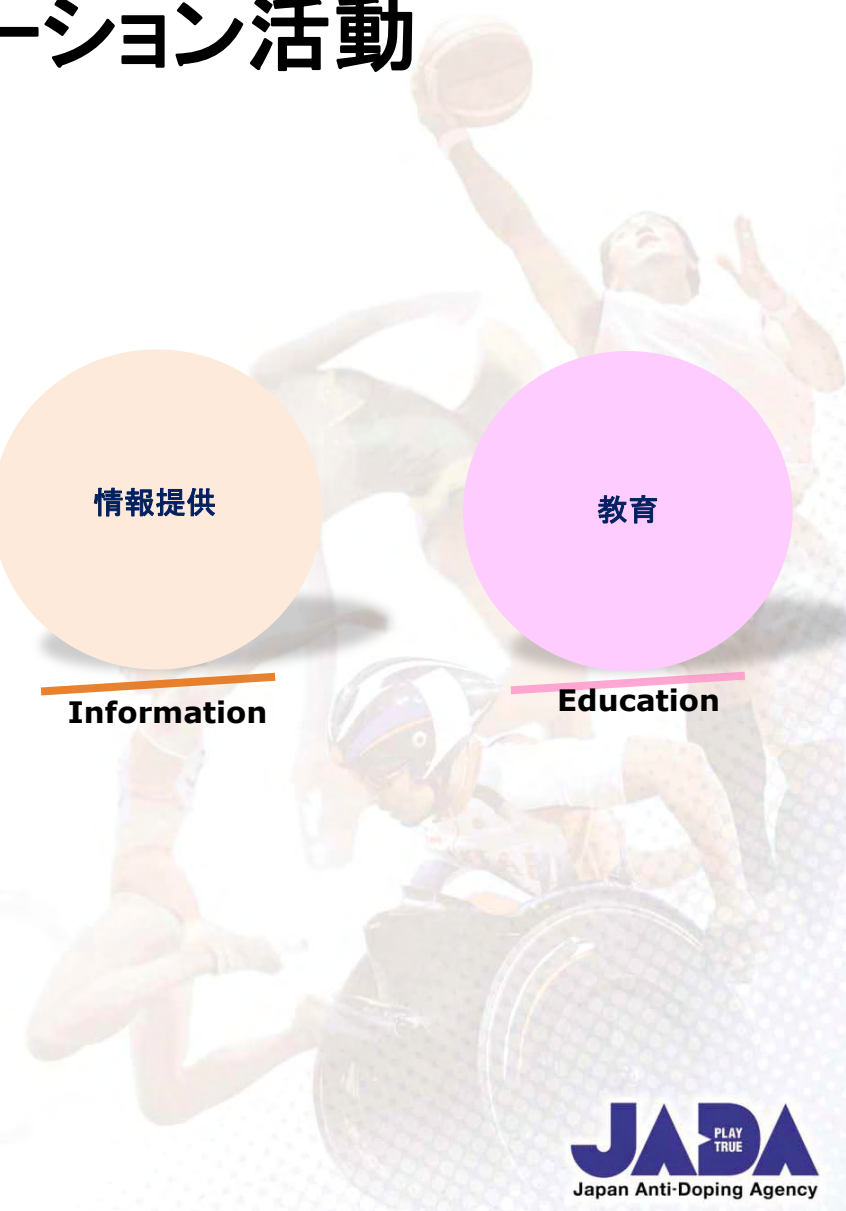
情報提供

Information



教育

Education



日本アンチ・ドーピング教育、情報提供、啓発・コミュニケーション活動

拡散

Dissemination

- PlayTrueパブリックメッセージの広い発信・配信
- 対象: 限定なし
- 目的: スポーツの価値・力をPlayTrue/Real Championを目指すこと、スポーツを通じた社会の発展への認識を高める

コミュニケーションズ

Communication

- 2方向メッセージ発信・伝播
- 対象: メッセージの種類により限定的
- 目的: アンチ・ドーピング、PlayTrueに係る特定の啓発的メッセージ・情報を対象により明確に伝え、意識を高め行動するきっかけとする

情報提供

Information

- アンチ・ドーピングのルールに係る**基本的情報の提供**
- 直ぐなるインパクト(*here and now*)
- 対象: スポーツに参加する際のルール=アンチ・ドーピング規程を知る必要がある対象層(アスリート・サポートスタッフ含) → 対象層により特定の内容
- 目的: 意図・意図しないドーピングを防ぐため、適切なタイミングで適切な介入者より提供

教育

Education

- スポーツの価値・力について考え、自らの行動に適切な時に適切な意思決定ができるための**価値に基づく教育活動**
- 長期的なインパクト(*long-term, values-based*)
- 対象: 若年層一般(学校生徒・アスリート層)ースポーツ対象層に限定されず
- 目的: アンチ・ドーピングの観点からスポーツの価値を考えることを継続的に行い、社会におけるスポーツの価値を高める

各ステージ(年齢層、パフォーマンス層)にて、行動変容を促す各学習プロセス・目的・学習効果を高め、モチベーションを強化するため、適切なタイミングで適切な介入者より

情報提供、コミュニケーションズ

- **アウトリーチプログラム**
 - アウトリーチキット作成 – 多様な展開が可能に
 - メッセージ発信の機会を広く確保
- **啓発のためアスリート自身が意思決定をすることができるための教材発展**
 - 常備携帯
 - 必要な時に、参照が可能

“PLAY TRUE” OUTREACH KIT

アウトリーチプログラム
—スポーツの価値を伝える情報発信ブース



PLAY TRUE

"PLAY TRUE"
OUTREACH KIT
貸出アイテム



資料
個別対応のうえ、送付いたします。



バナーケース



バナー W950 x H2000 mm

様々な機会を活用し、 メッセージを発信することが可能に



キルトケース



吊り下げ看板バナー
W1000-1200 x H300 mm



横断幕
W3000 x H900 mm



サインフラッグ W800 x H1200 mm



テント後幕 (大・小) (大) W2700 x H1800 mm (小) W1950 x H1500 mm



のぼり W460 x H1500 mm



ホワイトボード(イーゼル付)
W760 x H1250 x D850 mm (最大)



椅子カバー W460 x H530 mm



テーブルクロス W1800 x H1500 mm



風船



文具類
カタログスタンド

アウトリーチキット貸出 NF独自に実施



第67回朝日レガッタ @ 琵琶湖漕艇場 (2014年5月)
— 日本ボート協会独自

JADAアウトリーチキット貸出 NF独自に実施



第15回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会（2014年3月30日） —日本ラグビーフットボール協会 独自

- ✓ JADAアウトリーチプログラムクイズのクイズ実施
- ✓ アンチ・ドーピングガイドブックの説明
- ✓ アンチ・ドーピングに関するQ&A

より強い連携

メインスタジアム



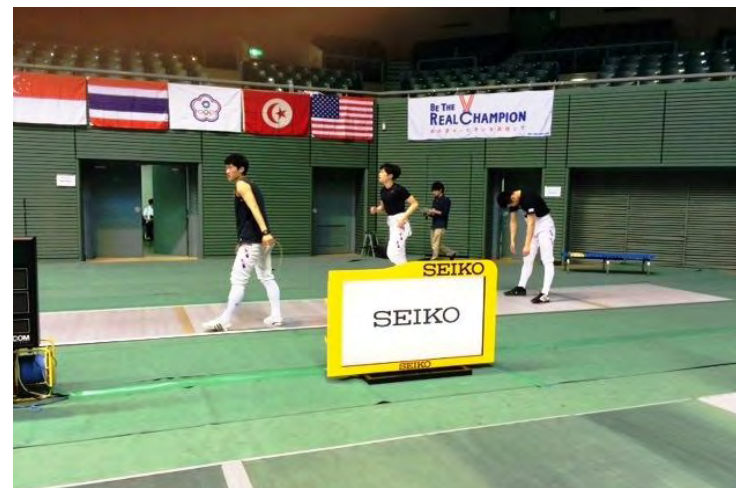
第97回日本陸上選手権 @ 福島 (2014年6月)

— 日本陸上競技連盟 x JADA

機会を活用・ メッセージの伝播： 横断幕・バナー掲示、 NF, アスリート独自



日本陸連 U-19 ジュニア強化研修合宿@ 高知
-JADAアスリート委員独自実施



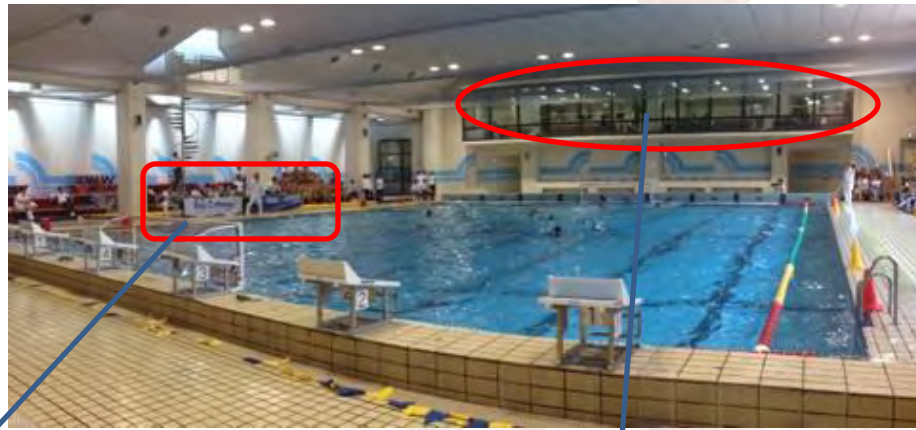
2014 高円宮杯フェンシング ワールドカップグランプリ
@ 駒沢公園 (2014年5月)アンチ・ドーピング委員実施



全日本日本選抜体重別選手権@福岡
-アスリート委員独自実施

水球関東学生リーグ 横断幕掲出 水連アスリート委員会のイニシアティブ

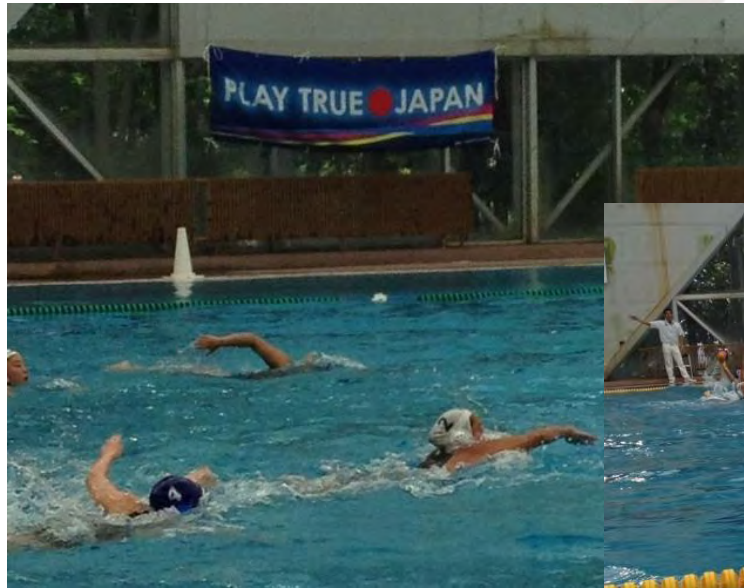
■ 2014.05.24, 25.(土-日) 専修大学生田会場



掲出場所
本部席オフィシャルデスク

観客席

■ 2014年6月1日 早稲田大学所沢会場



■ 2014年5月31日 日本体育大学健志台会場



コミュニケーションズ：啓発 プログラム挿入、配布一広い対象

通常版
(カラー/
モノクロ)

JADA
Japan Anti-Doping Agency

■JADAってなに?
公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) は、スポーツの価値を守るためアンチ・ドーピングに関する教育・啓発活動を推進し、ドーピング検査等を実施する機関です。

■アンチ・ドーピングってなに?
アンチ・ドーピングとは、競技力を高めるために禁止された薬物や方法を使用せず、公正で公平なスポーツに参加するというアスリートの権利を守り、人間の可能性を極限まで追求するスポーツの価値を守る活動です。スポーツを通して人や社会の発展を目的とし、全ての人々が関わり、促進していくべき活動でもあります。

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構
代表 佐治 公彦
副代表 藤原 隆夫

田辺 博子さん (委員長)
JADA アスリート委員
アスリートを代表して、アンチ・ドーピング活動を推進中!!

アンチ・ドーピングガイドブック
アンチ・ドーピングガイドブックWEB版、およびAndroid、iPhoneアプリには、ガイドブック全ての内容が掲載されています。マンガやクイズ形式を用いてアンチ・ドーピングをより詳しく、分かりやすく学びます。

Real Winner
アスリートの「良き助言者」役となって、アンチ・ドーピングに関する9つのストーリーを体験できる、エンターテインメント・プログラムです。
<http://www.realchampion.jp/start/e-learning>

教育教材
アンチ・ドーピングを通して考える～スポーツのフェアとは何か～
私たちが守りたい大切なスポーツの価値、努力するからこそ得られる本当の勝利について、フェアの観点を通して学びます。

JADAアスリートサイト
アスリートにとって必要な情報が入手できます!
<http://www.realchampion.jp>

WEB版
<http://www.realchampion.jp/start/comic>

Android版
<https://play.google.com/store/apps/details?id=org.playtruejapan.antidoping>

iPhone版
<https://itunes.apple.com/jp/app/play-true/id649670270>

<http://www.playtruejapan.org/> JADA 検索

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構
JADA
Japan Anti-Doping Agency

■JADAってなに?
公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) は、スポーツの価値を守るためアンチ・ドーピングに関する教育・啓発活動を推進し、ドーピング検査等を実施する機関です。

■アンチ・ドーピングってなに?
アンチ・ドーピングとは、競技力を高めるために禁止された薬物や方法を使用せず、公正で公平なスポーツに参加するというアスリートの権利を守り、人間の可能性を極限まで追求するスポーツの価値を守る活動です。スポーツを通して人や社会の発展を目的とし、全ての人々が関わり、促進していくべき活動でもあります。

アンチ・ドーピングガイドブック
アスリートに必要な情報が入手できます!
JADAアスリート委員も推進中!!

書き込み版
(カラー/モノクロ)

**未来の子どもたちのために、
クリーンアスリートを目指します。**

公益財団法人 全日本柔道連盟 アスリート委員会
Athletes

<http://www.playtruejapan.org/> JADA 検索

Japan's Commitment in **Anti-Doping**

INTEGRITY of SPORT



世界に向け、 広い情報発信

Tokyo 2020に向け、日本としての
約束、コミットメント

@2013年8月29日 OPEN

* 競技会場、研修会等で活用可能
(3分30秒, 1分の2種類あり)

JAPAN's Commitment in Anti-Doping : Integrity of sport
『スポーツ固有の価値を守り、発展させる、日本のコミットメント』



教材・資材開発

- **情報提供活動を支えるため**
 - 限定的対象層（アスリート、競技団体等）
 - 一般対象層
- **アスリート自身がスポーツに参加する際のルールに基づき、意思決定を可能とする教材開発**
 - 常時携帯
 - 必要な時に、参照、リマインド可能

RTPAマネジメントシステム： RTP情報提供・E-learning機能



* アスリート：

- RTP用チェック項目－責務、居場所情報
- E-learning－基本的な情報
- メーリングリスト－情報提供
- モバイル端末でも情報確認可能

* 競技団体：

- RTPA一括管理
 - RTPAへのメッセージ配信
 - 居場所情報未提出/検査未了確認可
- RTP登録・除外申請
- 基本情報確認、E-learning可

* JADA：

- RTP管理・情報提供の効率化
- 必要要件の完了管理、簡素化
- 情報・教育提供、項目完了確認、管理

Global Drug Reference Online JAPAN

www.globaldrojpn.com

global DRO Japan

GLOBAL DRO HOME JAPAN DRO HOME サーチ よくある質問と回答 (FAQs) ヘルプ

ようこそ

Global DRO JAPANへ、ようこそ!

Global DROでは 薬の商品名や成分名から、禁止表に該当する物質が含まれるかを検索することができます。

検索する商品名や成分名は、正確なつづりで検索するようにご注意ください。検査結果は禁止表と照らし合わせてあなた自身が本当に確認することが重要です。Global DROを利用するためには下記のボタンをクリックし、条件及び条項に同意する必要があります。

薬の検索

アスリート、サポートスタッフの方々にとって、簡単に薬の検索が可能に!

TOP FIVE SEARCHES

- バイアグラ錠25MG
- プレドニソロン錠5MG 5MG1錠
- EPHEDRINE
- アドエア250ディスクス28吸入用 28ブリスター1キット
- アレグラ錠30MG

JADA HOMEPAGE

JADA PLAY TRUE
Japan Anti-Doping Agency

JADAは、ドーピングの無いスポーツを表現し、スポーツのコアバリューとその精神を尊重すると共に、正々堂々と戦うアスリートを誇り、其のチャンピオンを育てるための活動を推進しています。

[JADA Website](#)

SPORTS PHARMACIST

Sports Pharmacist

薬の確認方法等、Global DROの検索結果についてわからないことがあれば、「JADA公認スポーツファーマシスト」スポーツファーマシストについても相談を!

[スポーツファーマシスト検索](#)

著作権/免責 プライバシーポリシー 条件 Global DROについて コンタクト モバイルサイト

アスリート、サポートスタッフが自ら、検索・確認、正確な情報を得た上で、意思決定をするため。

- * 四か国運用 (米、英、カナダ、日)
- * 成分ベース
- * 現時点：
医療用医薬品掲載 (禁止表成分に基づく掲載)
- * サプリメント、漢方は掲載ナシ

Global DRO JAPAN

いつでもどこでも自分でチェック
アスリートを守る
薬の検索サイト

Global DRO JAPAN

<http://www.globaldrojpn.com/>



JADA
PLAY TIME
Japan Anti-Doping Agency

Global DRO

アスリート用 — 国体より配布

アスリート自身で検索

- スポーツファーマシスト、医療従事者に正確な情報確認
- アスリート自身で意思決定

Global DRO JAPAN

FOR EXPERT

アスリートを守る
検索サイト

Global DRO JAPAN

<http://www.globaldrojpn.com/>



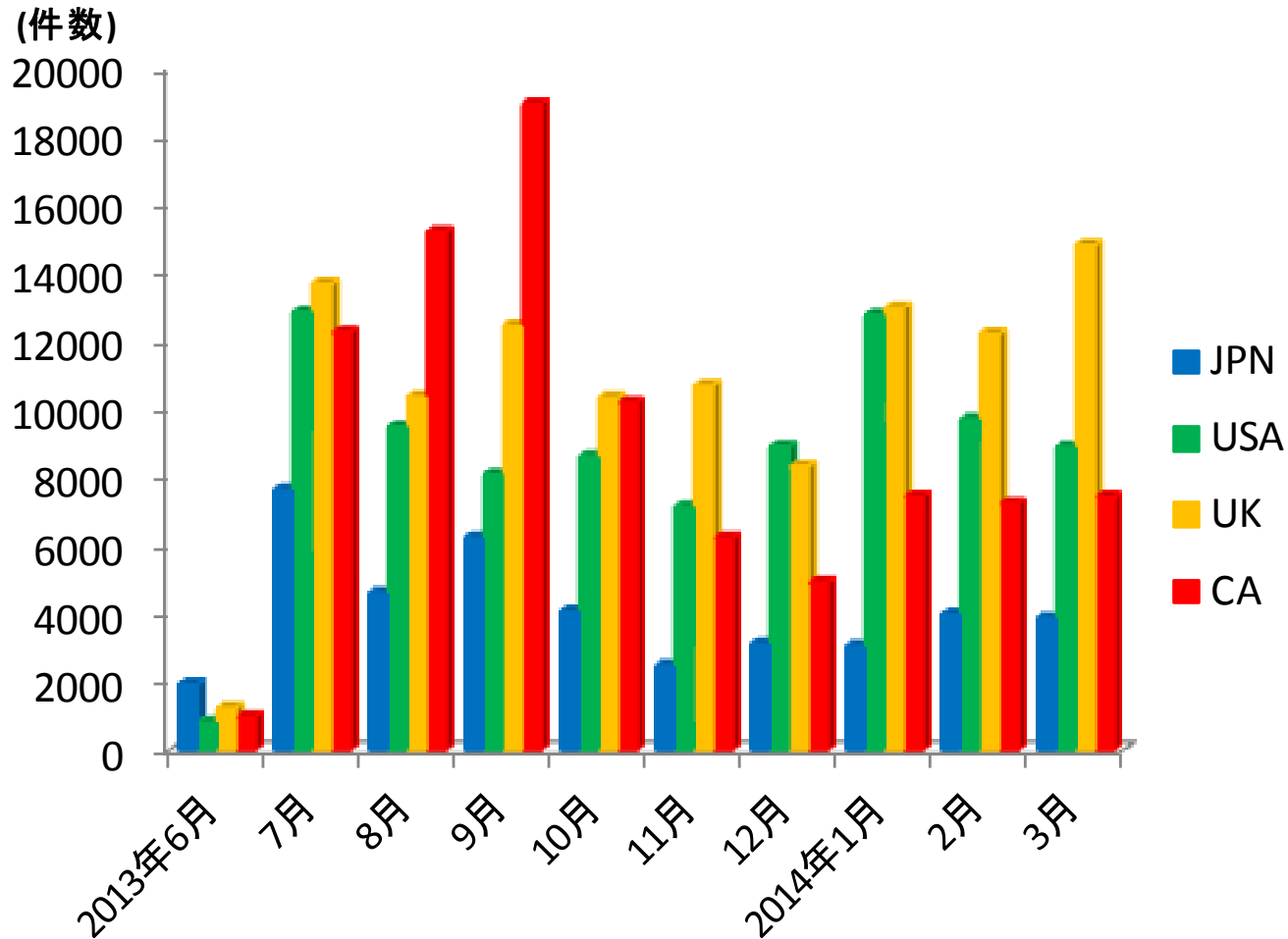
JADA
PLAY TIME
Japan Anti-Doping Agency

global DRO

エキスパート用

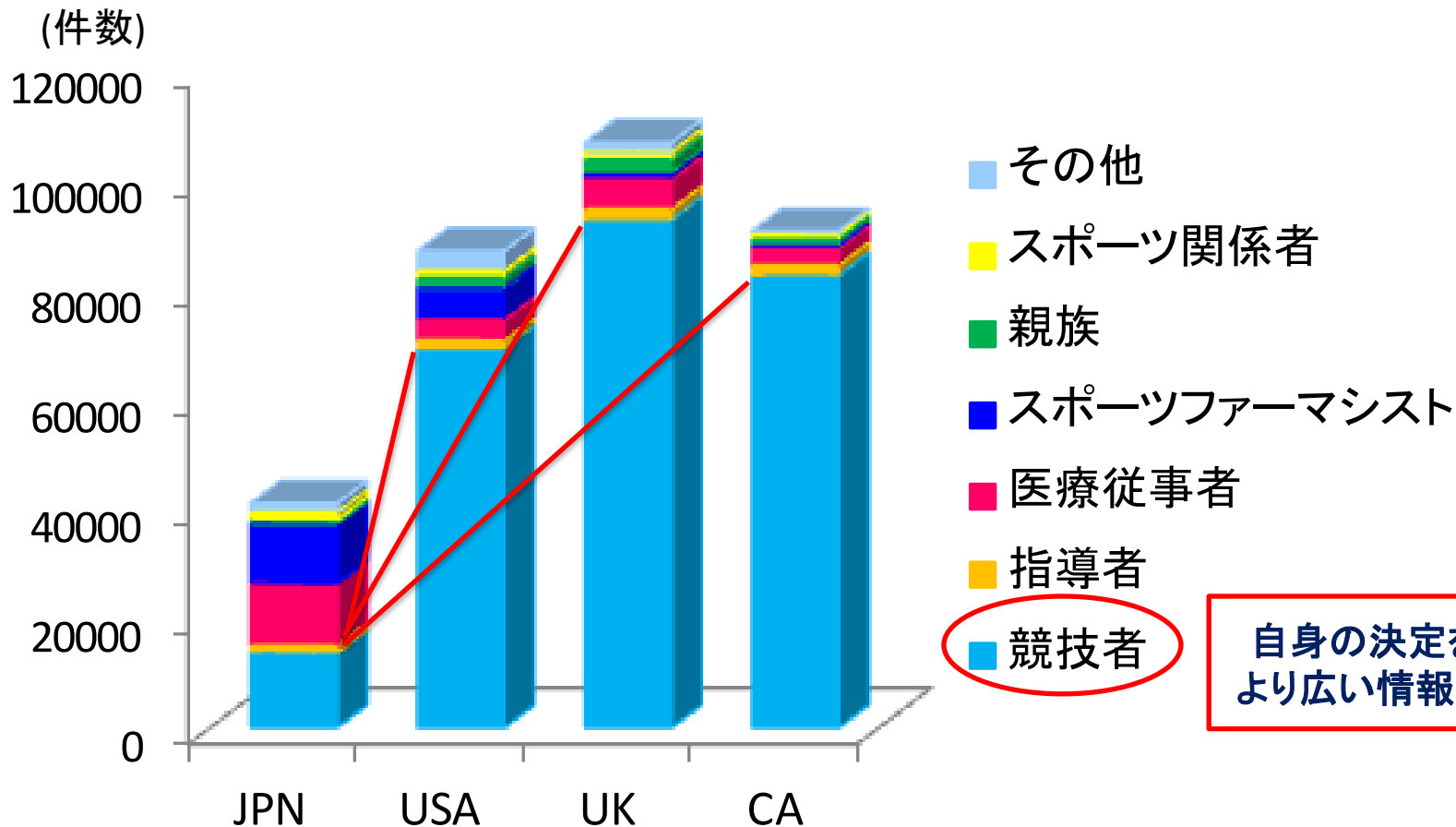
- スポーツファーマシスト、医療従事者が検索・確認
- アスリートや関係者に正確な情報を提供、保存
- アスリート自身の正しい意思決定をサポート

月間検索数 -パートナー一国比較-



解析期間: 2013年6月28日 ~ 2014年3月31日

ユーザータイプ比較 -パートナー国比較-



解析期間: 2013年6月28日～2014年3月31日

Sochi 2014 “アスリートキット”



- ✓ Play True ガイドブック
- ✓ アスリートインフォブック
 - ルールブック
- ✓ メッセージカード
 - アスリート委員より



アンチ・ドーピングに関する情報を**1つ**に、携帯！
“PLAY TRUE JAPAN”としての意識・自覚を高める。

“PLAY TRUE JAPAN”

– 日本としてのコミットメントの発信



Communication

下村博文 文部科学大臣、東京オリンピック・パラリンピック担当大臣
@Sochi 2014 Olympic Games

“アスリートインフォ・ブック” Athlete Information Book



アスリートが、
ルールに基づき、
自身で行動すること
を確実に。

◆ 居場所情報Q&A

◆ リスクマネージメント



意図しない違反を回避するために、携帯！
“PLAY TRUE JAPAN”としての意識・自覚を高める。

“ADAMSマニュアル”

ADAMS Manual

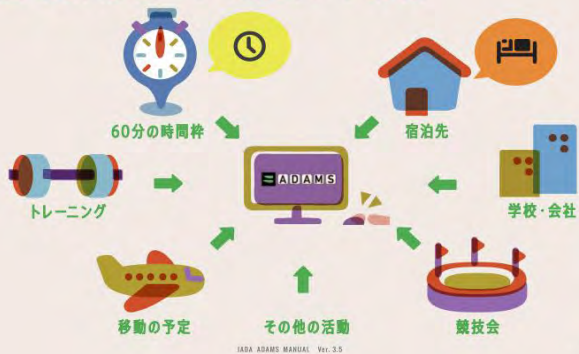


RTPアスリート、
JOC派遣アスリート
が、1つ1つのステッ
プを踏んで、居場所
情報提出を確実に。

◆居場所情報提出 ステップ

◆ADAMS操作
フィルムと併用可

居場所情報として提出する情報



日本代表アスリートとして、スポーツに参加する義務を**履行**！
“PLAY TRUE JAPAN”としての意識・自覚を高める。

学校・ユース世代向け教材開発

- スポーツの価値・チカラを、学校・ユース教育において普及
- 学校指導要領に基づくアンチ・ドーピング、オリンピック・ムーブメントを推進
 - 教員が、アンチ・ドーピングの根本理念であるスポーツの価値を基盤とした授業の展開を可能に
 - 「タレント発掘」「ユース育成」世代にスポーツに係わることの意味・意義を考え、発信するため

***「フェア」の観点から考える**

アンチ・ドーピングを通して考える スポーツのフェアとは何か ＜学校教材＞＋＜映像教材＞



- スポーツの価値
- 価値を壊すもの
- 価値を守るもの
- 2020に向けて
アスリート＆一般編
4章立て
学校教材との組み合わせ



H25調査・研究

◎エビデンスに基づく、教育活動、情報提供活動を実施することを目的

- アンチ・ドーピングの情報提供活動の効率性・効果
を上げるため、実践的な情報を取得する
- 長期的な「教育」介入、教材開発をする
- 概念整理を含む「研究活動」により、アンチ・ドーピングを通して、スポーツ界に寄与する

H25調査・研究

1. ガイドブック活用状況調査及び 国体アウトリーチ調査

- 県体協により配布状況が異なり、独自で資料作成をしている県も
- 県体協 × 県薬剤師会が連携し、研修会活動を実施している県もある
 - グッド・プラクティスとして、ヒアリングを実施
- 統一的に研修会等を実施できるキットの要望

H25調査・研究

アンチ・ドーピング研修会 教育キット制作



- ✓ 各競技団体、県体協等に配布
- ✓ JADAウェブサイトより申請
- ✓ **41件**申請(26年3月～6月11日)
- ✓ 競技団体、県体協、国体出場者に統一的な情報の広がり
- ✓ フィードバックを集積、キット改善に活かす

H25調査・研究

2. 「スポーツの価値」「フェア」に関する意識調査

- 2020年に向けて、日本が発信するメッセージ
- スポーツの価値、スポーツをめぐる様々なトピックの「フェア」における位置づけ
- スポーツの価値に係るトップアスリートへの期待を測る
- 教材開発に活かす

◎一般国民への調査：4,800名

- スポーツの価値
- スポーツの公平性-ドーピングを含むスポーツの様々な事象
 - 「アンフェア(不公平)だ」と思う理由
- ドーピングへのイメージ
- トップアスリートに求められる素質や条件

H25調査・研究

2. 「スポーツの価値」「フェア」に関する意識調査

➤ ドーピング＝「アンフェア」のイメージが定着

人としての
倫理

スポーツとして
の倫理

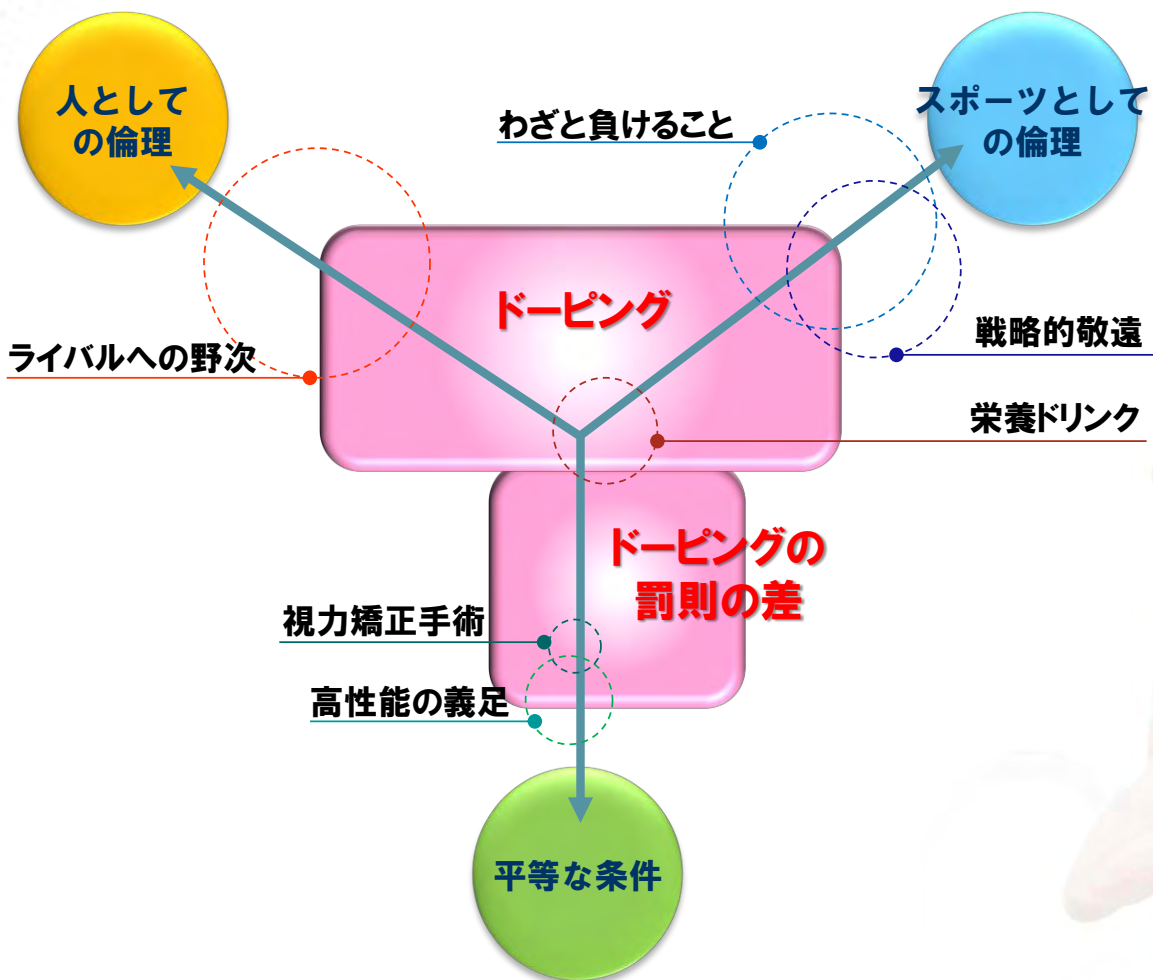
“フェア”

平等な条件

フェアの3つの軸

- ✓ 平等な条件＝最低限の必要条件
- ✓ スポーツの規範、理念、倫理感
＝フェア／アンフェアの判断基準となる価値

H25調査・研究



「アンチ・ドーピング」



- ✓ 平等を担保する前提
 - ✓ スポーツとしての倫理
 - ✓ 人としての倫理
- を護る活動

→「フェア」を
多面的に具体化
したもの

スポーツをめぐる様々なトピックの「フェア」における位置づけ (P60)

日本アンチ・ドーピング教育、情報提供、 啓発・コミュニケーション活動

拡散

Dissemination

- PlayTrueパブリックメッセージの広い発信・配信

コミュニケーションズ

Communication

- 2方向メッセージ発信・伝播

情報提供

Information

- アンチ・ドーピングのルールに係る基本的情報の提供
- 直ぐなるインパクト (*here and now*)

教育

Education

- スポーツの価値・力を考え、自らの行動に適切な時に適切な意思決定ができるための価値に基づく教育活動
- 長期的なインパクト (*long-term, values-based*)

例

Web Page
FaceBook
Tumblr—”フィールドからの声”
アスリート委員メッセージ
PlayTrue横断幕、バナー掲示
”Real Champion”フィルム

アウトリーチプログラム
プログラムページデータ揭示
Web Page—JADA HP, アスリートページ
FaceBook
アスリート委員メッセージ
ガイドブックWeb, 携帯アプリ

研修会
アウトリーチプログラム
Global DRO JAPAN
ルールに係る資料 (ガイドブック
Play True, アスリートキット、インフォブック、ADAMSマニュアル、携帯アプリ)

学校教材—映像、副読本
指導案
学校授業展開実践集

各ステージ(年齢層、パフォーマンス層)にて、行動変容を促す各学習プロセス・目的・学習効果を高め、モチベーションを強化するため、適切なタイミングで適切な介入者より



**Tokyo 2020、そのレガシーを残すため、
スポーツのインテグリティを護り、育む**

日本代表活動情報のご提出 ～今後の対応について～

日本代表活動情報のご提出 今後の対応について

【経緯】

平成25年度第2回、第3回加盟団体連絡会議兼ドーピング防止研修会において、「教育研修活動に活用する目的での日本代表活動情報収集」についてご案内

**教育研修活動目的での日本代表活動情報の
収集については、今後、実施しない。**

【国内での状況の変化】

- ・JSC助成対象のRTP登録等、個人RTPの枠が広がったため、合宿実施状況などの把握が容易になる
- ・競技団体様独自の研修実施などの機会拡大が想定され、活動情報の収集の有効性が薄れてくる

PLAY TRUE

BE the REAL CHAMPION!

